髙橋ヨシノさん100歳のお祝い

100歳おめでとうございます

10月20日に100歳を迎えられた髙橋ヨシノさん(大岸)に、村井町長からお祝い金が手渡されました。

髙橋さんは、大正9年に旧江部乙町で出生、豊浦町に23歳のときにお嫁に来られました。

現在は、自宅内を歩行器で歩き、食事の支度や仏壇の世話も自分で行い、数独やパソコンでカードゲームを楽しんで元気に過ごされています。

末永く健康でお過ごしください。100歳おめでとうございます。

▲うれしそうな笑顔で村井町長と記念撮影

民生委員・児童委員4名が受賞

令和2年度北海道社会貢献賞受賞

10月9日、総合保健福祉施設やまびこにて豊浦町民生委員児童委員協議会が行われ、令和2年度北海道社会貢献賞の表彰状が春日谷会長より受賞者に授与されました。

この表彰は民生委員・児童委員として15年以上在職し、その功績が特に顕著な方に贈られるもので、岡部治二さん、前野俊春さん、中川百合子さん、川崎知子さんの4名の方々が受賞されました。

日頃から町の社会福祉活動にご協力いただきありがとうございます。受賞おめでとうございます。

▲春日谷会長より表彰状を受け取る前野委員(右)

商工会女性部より寄付金

社会福祉協議会へ3万円寄付

▲長谷川副会長に寄付金を手渡す駒井女性部長(右)

10月7日、豊浦町商工会女性部より豊浦町社会福祉協議会へ3万円が寄付されました。

毎年女性部主催で行っているチャリティーパーティー事業の収益を寄付していましたが、今年は新型コロナウイルスの影響によりイベントが中止となったため、その事業費の一部が社会福祉のために寄付されました。

寄付金を受け取った社協の長谷川副会長は「温かいご支援をいただき、ありがとうございます。」とお礼を述べていました。

行方不明者を早期発見するために

礼文華地区徘徊捜索模擬訓練

▲徘徊者に扮した職員を見つけ連絡を取る参加者

10月15日、社会福祉協議会の地域支え合い体制づくり事業として、礼文華地区で徘徊捜索模擬訓練が行われました。

ふる里の丘所長の工藤一憲氏より認知症高齢者の徘徊についての講座と伊達警察署より実際にあった徘徊の事例についての講話が行われ、その後実際に参加者がグループに分かれて徘徊者役の職員を見つける徘徊捜索模擬訓練が行われました。

徘徊者を発見した際はびっくりさせないように背後からではなく、会話するように話しかけることが配慮され、地域住民の力で初動捜索が行えるように参加者で協力して訓練に取り組んでいました。